

個別医療機関ごとの 具体的な対応方針について

～ 2025年に担う役割と機能別病床～

具体的な対応方針の概要①

～ 2025年に担う役割と機能別病床～

- 本圏域において策定の対象となる76医療機関（一般病床又は療養病床を有する病院・診療所）のうち、75箇所から本調査への回答協力が得られた。

2025年に担う役割と機能別病床

昨年度作成した一覧表に関して、令和元年10月末時点に把握した内容に更新

- ・ 回復期を担う病院1箇所が新たに方針を策定したため追加した
- ・ 休棟等と報告のあった診療所2箇所が、病床を廃止したため内容を更新した他

着色欄：新たに回答のあった施設及び変更事項として回答のあった医療機関

赤字下線：昨年度の内容から変更のあった箇所

具体的対応方針の概要②

～非稼働病棟の今後の見通しと解消状況～

- 本圏域において、2019年7月1日時点で昨年に続き稼働していない、もしくは回答がない医療機関は4箇所であった。
- 2019年7月1日時点で、病床廃止との報告があったのは1箇所であった。

非稼働病棟（病床が全て稼働していない病棟）について

- ・ 昨年度作成した一覧表について2019年7月1日時点で調査をした結果に基づき、本圏域に係る情報について内容を更新
- 「非稼働病棟の今後の見通し等」の一覧表の状況説明
 - 継：昨年の報告から引き続き稼働していないと回答があった医療機関
 - 新：今年度の報告で非稼働病棟があると新たに回答があった医療機関
 - 未：今年度の状況について回答がない医療機関
- 「非稼働病棟の解消状況等」の一覧表の状況説明
 - 全部：今年度の報告で非稼働病床をすべて解消したと回答があった医療機関
 - 一部：昨年度の報告で非稼働病棟があると回答があった医療機関のうち、今年度の報告で非稼働病棟が確認できなかった医療機関

具体的対応方針の変更時の報告のお願い

「地域医療構想の進め方について」（平成30年2月7日医政地発0207第1号）に基づき、毎年度、個別の医療機関における2025年における具体的対応方針について協議する必要がある。

国の求めの対応として、毎年、地域医療構想調整会議において、すでに策定いただいている各医療機関毎の具体的対応方針の内容について、整備計画変更時にご報告いただき、一覧の内容を更新していくこととしたい。

具体的対応方針の未策定、対応方針の変更、病床機能の変更を伴う施設整備に変更が生じた場合には本調査への御協力をお願いしたい。

具体的対応方針の変更等があった場合は、令和元年8月20日付け健福第758号「2025年における医療機関ごとの具体的対応方針の今後の協議の進め方及び手続き等について（依頼）」に基づき必要な手続き等をお願いします。

※千葉県ホームページから調査票(エクセル)がダウンロードできます。

<https://www.pref.chiba.lg.jp/kenfuku/keikaku/kenkoufukushi/chikiiryokousou.html>

ホーム > くらし・福祉・健康 > 健康・医療 > 保健医療政策 > 地域保健医療連携・地域医療構想調整会議

2025年に担う役割と機能別病床

【東葛北部保健医療圏】

No.	医療機関名	2025年に担う役割（予定を含む）										2025年における機能別病床数						機能変更の理由等	補助金活用予定		
		脳卒中疾患	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急災害	周産期	小児	在宅	その他	補足	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計	休棟等			移行予定	備考
【病院】																					
1	松戸市立福祉医療センター東松戸病院										回復期・慢性期・地域包括ケア・緩和ケア			142	20	162	19		17床廃止予定		
2	松戸市立総合医療センター	○				○	○	○				72	520			592					
3	医療法人社団清志会大倉記念病院	○	○	○	○										150	150					
4	医療法人社団清志会山本病院	○	○	○	○								60			60					
5	医療法人社団弥生会旭神経内科リハビリテーション病院	○							○		「脳卒中」については回復期リハビリテーションの役割を担う			98		98					
6	医療法人財団明理会新松戸中央総合病院	○	○	○	○	○	○	○	○		血液浄化、感染症、心疾患	135	198			333					
7	五香病院					○	○						60	60		120					
8	医療法人社団松和会小坂橋病院								○		慢性期				114	114					
9	松戸リハビリテーション病院	○							○	○	回復期リハビリテーション			180		180					
10	医療法人社団誠警会新東京病院	○	○	○	○							42	388			430					
11	社会医療法人社団木下会千葉西総合病院	○	○	○	○	○	○	○	○			393	227	60		680					
12	医療法人社団鼎会三和病院	○	○	○	○	○	○	○	○				50			50			急性期から在宅までを賅ぐ体制を強化するため、地域医療機関と協力し在宅療養支援病院となっており、2019年度は50床のうち敷床を地域包括ケア病床として運用する方針。		
13	医療法人社団とさわ会常盤平中央病院									○				54	54	54			将来、追加で配分がある場合、150床まで増床することを検討予定		
14	医療法人社団青嶺会松戸整形外科病院									○			60			60					
15	医療法人財団松園会東葛グリーンック病院		○	○	○	○	○	○	○		透析患者の受け入れを強化していく。また災害時は、透析患者の受け入れ拠点となるようにする。		60		35	95					
16	医療法人社団オーケウム会オーケリニグフォーミダ病院								○				47			47					
17	日本大学松戸歯学部付属病院									○	歯科診療を主とする医療機関		31			31					
18	医療法人社団新光会松戸牧の原病院										調査未回答								新規開設に伴い一覧表に追加		
19	医療法人社団江陽会江陽台病院									○	慢性期				149	149					
20	医療法人社団ますお会柏の葉北総病院	○	○	○					○		看取り・終末期				120	120					
21	医療法人社団曙会流山中央病院	○			○							6	150			156					
22	医療法人財団東京勤労者医療会東葛病院	○	○	○	○	○	○	○	○			8	220	82	56	366					
23	医療法人社団愛友会千葉愛友会記念病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○			143	83	42	268					
24	医療法人社団曙会流山中央病院附属流山リハビリテーション病院									○	回復期リハビリテーション施設として運用、在宅復帰への支援			70	70	70			2019年から段階的に35床開設し、2020年1月にはフルオープン予定		
25	医療法人社団創造会平和台病院	○	○	○	○	○	○	○		○	回復期リハビリテーション病棟及び地域包括ケア病棟による回復期機能		106	78		184			40床廃止済(2018年)		
26	我孫子つくし野病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○			53		30	83					

No.	医療機関名	2025年に担う役割（予定を含む）										2025年における機能別病床数								機能変更の理由等	補助金活用予定	
		がん	脳卒中	心臓血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急災害	周産期	小児	その他	補足	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計	休棟等	移行予定	備考			
27	7c外科整形外科病院						○				○	整形、リハビリ等		28			28					
28	医療法人社団太公会我孫子東邦病院										○	泌尿器科疾患		153			153			2床廃止済(2018年)		
29	医療法人社団康喜会東葛辻仲病院										○	消化器（胃腸）		56			56					
30	医療法人社団聖和会天王台消化器病院	○									○	消化器専門病院		43			43			2床廃止済(2017年)		
31	医療法人社団聖仁会我孫子聖仁会病院	○		○							○		70		98	168						
32	社会医療法人社団螢水会名戸ヶ谷あびこ病院	○	○	○		○				○			131				131			今後は小児救急を始めあらゆる救急医療に対応する体制の構築に加え、在宅医療について専門チームを立ち上げ、周辺地域の診療所や事業所との連携を図りながら更なる地域の医療活動に貢献していく。		
33	医療法人社団福聚会東葛飾病院										○	慢性期機能				99	99					
34	医療法人社団真療会野田病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○			96	45	51	192			5床廃止済(2018年)			
35	医療法人社団総合病院	○	○	○				○	○				129			129						
36	医療法人社団喜晴会野田中央病院												34			34						
37	医療法人社団圭春会小張総合病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○			290	46	104	454						
38	国立研究開発法人国立がん研究センター東病院	○														425	425					
39	柏市立柏病院	○	○	○	○	○	○	○	○				200			200						
40	医療法人社団天宣会北柏ハルニ総合病院					○				○		認知症		109	38	147						○
41	医療法人 巻石堂病院							○					40			40						
42	医療法人 深町病院	○	○	○												85	85					
43	社会医療法人社団螢水会名戸ヶ谷病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○			288			300				現在300床の開設許可病床数ですが、平成31年12月に新築移転予定であり移転後に300床の開設予定であります。		○
44	医療法人社団博恵会柏南クリニック										○				19	19			2019年3月1日より有床診療所に変更 有床診療所への変更に伴い医療機関名変更(2019年)			
45	東葛医療福祉センター光陽園										○	障害児（者）				88	88					
46	医療法人社団聖秀会聖光ヶ丘病院										○		131		88	219						
47	医療法人社団葵会柏たなか病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○			154	60	192	406				将来、新たに配分がある場合は、計200床(高度急性期20床、急性期80床、回復期60床、慢性期40床)を必要とします。なお、平成29年2月の配分病床数(内訳：回復期リハビリテーション病床60床、療養病床100床)に関する工事は2019年1月から2020年春頃に完成予定となります。		○
48	医療法人聖峰会岡田病院	○	○	○	○	○	○	○	○			化学療法及び緩和ケアの充実、肝臓及び肝硬変に対する専門的医療、難病医療、虚血性心疾患や大動脈解離、消化管出血等に対する常時受入体制を強化していきます。	95		67	162						
49	医療法人社団誠高会おおたかの森病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○			114	42		282				平成28年度に48床の病床配分を受け、現在増築準備中、平成31年1月着工予定です。		
50	医療法人社団康喜会辻仲病院柏の葉						○			○		化学療法や緩和ケアの充実していく。	176			176			10床廃止済(2017年)			

No.	医療機関名	2025年に担う役割（予定を含む）										2025年における機能別病床数							機能変更の理由等	補助金活用予定
		脳卒中 心疾患 血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急災害	周産期	小児	在宅 その他	補足	高度 急性期	急性期	回復期	慢性期	計	休棟等	移行 予定	備考			
51	医療法人社団葵会千葉・柏リハビリテーション病院	○	○	○	○	○	○		糖尿病センター（2018年4月～）、人工関節センター（2018年8月～）、心臓外科開設予定（2019年4月）	191	95	134	256	316						
52	医療法人社団協友会柏厚生総合病院	○	○	○	○	○	○	○						420						
53	東京慈恵会医科大学附属柏病院	○	○	○	○	○	○	○		664				664						
【診療所】																				
54	医療法人社団康知会富岡産婦人科医院					○			急性期を経過した術後等の患者へのリハビリテーションの実施、在宅患者の急変時の対応、看取り、レスパイト		18			18						
55	医療法人社団実幸会いらはら診療所						○	○			19			19						
56	医療法人社団湯原産婦人科医院					○				7				7						
57	川崎レディスクリニック							○	周産期を除く婦人科疾患	3				3						
58	おおたかの森レディースクリニック					○				12-15				12-15						
59	医療法人社団健正会南流山レディースクリニック					○				15				15						
60	フレディーズクリニック					○				8				8						
61	医療法人緑生会あびこクリニック					○				19				19						
62	公益財団法人ニッポロ聖隷健康福祉財団松戸ニッポロ聖隷クリニック	○	○	○			○				19			19						
63	医療法人社団順裕会クリニックリニエ		○	○	○	○	○							0		病床廃止済（2018年） 【変更前】休棟等10				
64	医療法人社団洗心島村トータルケアクリニック	○					○						19	19						
65	医療法人社団奈真会山口眼科						○								2					
66	大川レディースクリニック							○	婦人科		19			19						
67	医療法人社団開智会高木クリニック	○	○	○	○	○	○		消化器疾患（良性を含む）					0		病床廃止済（2019年） 【変更前】休棟等2				
68	医療法人財団松園会東葛クリニック松戸							○	透析患者の受け入れを強化していく				19	19						
69	池松武之亮記念クリニック						○			(3)			(3)			2025年の機能別見込み病床数は未回答（括弧内はH29病床機能報告で回答があった「5年後（2023年）」の予定機能！）				
70	窪谷産婦人科					○	○	○	婦人科、麻酔科	40				40			別紙2添付あり（特別償却制度活用予定）			
71	医療法人社団昌擁会柏7ホストクリニック											19	19							
72	医療法人社団イーザルウッド会森永胃腸科外科		○							16				16						
73	小竹産婦人科医院					○	○			8				8						
74	医療法人社団四季クリニック					○				15				15			開設者変更（2018年）			
75	上笹医院						○					18	18							
76	医療法人社団健生会杉崎クリニック					○	○	○		1				1	11		【変更前】急性期12 分岐に従事する従業員の確保が難しくなったため			
77	遠藤産婦人科医院							○	産婦人科外来								廃止済（2017年）			
78	医療法人社団天宣会梅郷整形外科クリニック						○				13			13						
79	医療法人社団桃和会門倉医院																病床廃止済（2018年）			
80	川間太田産婦人科医院							○	今後の事については未定です	10				10						

注1）「補助金活用予定」欄については、回復期リハビリテーション病棟等整備事業（回復期リハ、地域包括ケアへの転換）又は地域中核医療機関整備促進事業（地域の中核となる公的医療機関等のみ対象）の活用を検討している（又は現在補助を受けている）医療機関に○をつけています。

No.	医療機関名	2025年に担う役割（予定を含む）										2025年における機能別病床数						機能変更の理由等	補助金活用予定		
		がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急	災害	周産期	小児	在宅	その他	補足	計						移行予定	備考
														高度急性期	急性期	回復期	慢性期				

注2) 前回報告時以降、具体的対応方針に変更があった医療機関の列を青色（薄緑色）としています。

注3) 前回報告時以降、変更があった箇所について、赤字下線としています（医療機関名の変更のみの場合を除く）。

注4) 一覧表に記載の「2025年に担う役割」「2025年における機能別病床数」に変更があった場合は、県まで報告をお願いします。

非稼働病棟（2019年7月1日時点）の今後の見通し等

【東葛北部保健医療圏】

状況 No.	医療機関名	非稼働 病棟数	病棟の 病床数	病床 種別	今後の 見込み	(対応方針未定の項目については空欄)					再稼働するための課題等					備考
						対応予定時期	病床 機能	入院料	診療科	人員不足			患者 減少	施設 老朽化	その他	
										医師	看護 職員	その他				
【病院】																
1 継	松戸市立福祉医療センター東松戸 病院	1	19	一般	再稼働						○			○		病室の改装に伴い17床を返上 (H31.3.1)したため非稼働病床数 が減少している 【課題】耐震強度の不足、経年劣化 (築40年以上)、職員定数の不足
【診療所】																
2 継	川崎レディースクリニック	1	3	一般	未定											
3 継	医療法人社団奈真会山口眼科	1	2	一般	未定				眼科		○					
4 継	医療法人財団松園会東葛クリニック 松戸	1	19	療養	未定								○			東葛クリニック病院の療養病床が満床に なり次第、再稼働予定 【課題】入院患者数を増やす(本院 と連携して検討)

注1) 「状況」欄の記載は以下のとおりとする。

継 … 昨年度の報告から引き続き稼働していないと回答があった医療機関
新 … 今年度の報告で非稼働病棟があると新たに回答があった医療機関
未 … 今年度の状況について回答がない医療機関（※ 記載内容は昨年度の報告内容を参考として記載）

注2) 昨年度の調査時点において非稼働病棟として報告された医療機関のうち、当該病棟の全部又は一部を再稼働等した医療機関については別掲する。

非稼働病棟の解消状況等

昨年度調査時に非稼働病棟があった医療機関のうち、今年度の調査までに非稼働を解消したものを本表に別掲しています。
なお、病棟の一部再稼働したもののについても、病棟単位での非稼働は解消していることから併せて掲載しています。

【東葛北部保健医療圏】

No.	状 況	医療機関名	非稼働 病棟数	病棟の 病床数	病床 種別	今後の 見込み	(対応方針未定の項目については空欄)				再稼働するための課題等					備考
							対応予定時期	病床 機能	入院料	診療科	人員不足		患者減少	施設 老朽化	そ の 他	
											医 師	看護職員 その他				
【診療所】																
1	全 部	医療法人社団順裕会クリニック	0													【現状】病床廃止し、無床診療所に 転換済

注1) 「状況」欄の記載は以下のとおりとする。

全部 … 今年度の報告で非稼働病床をすべて解消したと回答があった医療機関

一部 … 昨年度の報告で非稼働病棟があると回答があった医療機関のうち、今年度の報告で非稼働病棟が確認できなかった医療機関

注2) 本表に別掲された医療機関については、病棟単位での非稼働が解消していることから、次回以降の会議資料からは削除する。

病院・有床診療所に係る整備計画書（具体的対応方針）

1 基本情報

法 人 名	医療法人社団 満葉会
医 療 機 関 名	窪谷産婦人科
所 在 地	千葉県柏市中央二丁目2番12号

※ 移転の場合、所在地欄には現在地と移転先を二段書きにしてください。

2 整備内容等（該当項目に☑）

整 備 内 容	☐ 新築(建替含む)	☒ 増築	☐ 改築	☐ 転換(内部改修等)
財 政 支 援	☐ 特別交付税措置	☒ 特別償却制度	☐ 県補助金	

※ 財政支援については、提出時点で申請予定の内容を記載してください。

3 今後担う役割（該当項目に○）

	がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急	災害	周産期	小児	在宅	その他
整備前								○	○		○
整備後								○	○		○
その他の内訳 及び補足等	婦人科、麻酔科										

4 整備後の診療科

診療科名	整備前	産婦人科、麻酔科
	整備後	産婦人科、麻酔科

5 病床機能及び入院料

	整備前	整備後	届出予定の入院料
4 機能 合計	18床	40床	
高度急性期	床	床	
急性期	18床	40床	施設基準入院基本料10:1届出予定
回復期	床	床	
慢性期	床	床	
人間ドック等	床	床	
休棟等	床	床	

6 病床機能を変更する理由等（現在と整備後の機能別病床数を変更する場合のみ）

高齢出産、ハイリスク妊娠の増加に伴い産科手術等が増加し、入院日数が増える患者が増加してきています。今までは病床不足により、患者様の希望に答えられず、お待たせしたり、他院を紹介するケースが多くなっていました。今般の病床機能の変更（増床）によりそれらの事柄が解決され他の症例での入院も可能となります。

7 地域の医療機関との連携やネットワーク化に対する考え

地域医療機関との連携については、県内の大学病院（慈恵医科大学柏病院、日本医科大学北総病院、順天堂大学浦安病院）の他に、都内の大学病院（慈恵医科大学病院、日本医科大学病院）と連携・協力が得られております。

また、「周産期メンタルヘルスカンファレンス」を毎月開催し、近隣のメンタルクリニックと情報交換を進めると共に適宜、近隣産婦人科や関係行政の柏市こども福祉課並びに柏保健所にもご参加いただきながら地域とネットワーク構築し連携を進めています。

8 整備スケジュール

供用開始予定	2020年2月予定
その他補足	2020年2月増築棟完成にて34床、同年6月全館完成により40床稼動。